

県立淡路三原高校の平成23年度募集定員を320名とする
ことを求める意見書

平成22年度高校入試では、淡路三原高校に1クラス増設されたことで、募集定員280名となり、市内中学校卒業生548名に対する公立高校開門率は51%となったが、淡路学区平均の78%と比較すると依然として極端に低い状況にある。

こうした状況により、南あわじ市在住の生徒の多くは、市外への遠距離通学を余儀なくされ、交通費や通学時間など生徒並びに保護者の負担が島内他市に比べて大きく、深刻な問題となっている。

南あわじ市議会は、市民の福祉の向上と豊かな教育環境の整備のために、兵庫県に対して淡路三原高校の募集定員を8クラス320名とすることを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年 6月28日

兵庫県南あわじ市議会議長 川 上 命

意見書提出先

兵庫県知事 井戸敏三

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

兵庫県教育委員長 上羽慶市

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

兵庫県教育長 大西孝

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

兵庫県議会議長 山本敏信

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号